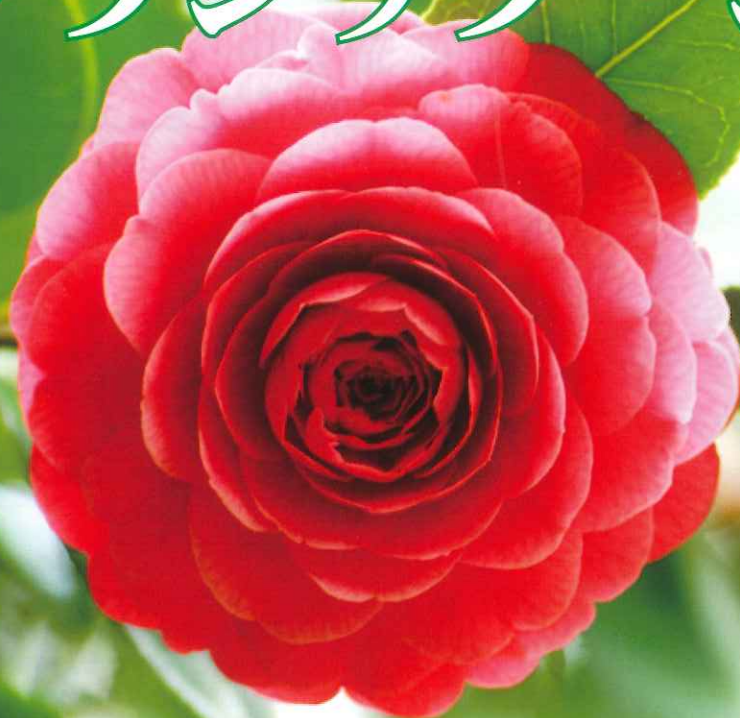


クラシック・ショコラ



Chocolat Classique
歌とピアノのひととき

《入場無料》

2019年2月17日(日)

14:00 開演 (13:30開場)

会場：サランカホール

【プログラム】

平野朋美 村上 杏
(ピアノ連弾)
ドビュッシー作曲 『小組曲』から
「小舟にて」「バレエ」

野元裕美 (ソプラノ独唱)
シューベルト作曲
「鳥」「ます」「恋する女の手紙」
「アヴェ・マリア」
ピアノ：野村佳子

野田由果里 (ソプラノ独唱)
シューベルト作曲
「勝利」「野薔薇」
メンデルスゾーン作曲 「歌の翼に」
ブラームス作曲
「日曜日」「永遠の愛」
ピアノ：村上 杏

塩谷 文 (ソプラノ独唱)
ハイドン作曲
オラトリオ『天地創造』から
「いまや野の新緑が」
「力強い翼を広げて」
ピアノ：村上 杏

塩谷 文 野元裕美
(ソプラノ二重唱)
ヘンデル作曲
イタリヤ語のデュエット集から
「信じたくない、お前たちなんて」
HWV189
ピアノ：野村佳子

杉浦孝治 (テノール独唱)
プッチーニ作曲 歌劇『トスカ』から
「妙なる調和」
レスピーギ作曲『4つの歌』から
「昔の歌に寄せて」
レオンカヴァッロ作曲「朝の歌」
ピアノ：天野初菜

村上 杏 (ピアノ独奏)
ドビュッシー作曲
『前奏曲集第1巻』から
「亜麻色の髪の乙女」
『ベルガマスク組曲』から
「月の光」
喜びの島

女声合唱団「椿」
源田俊一郎編曲
女声合唱のための唱歌メドレー
「ふるさとの四季」
ソプラノ：佐藤有花、野元裕美
メゾソプラノ：三宅真代、村上 杏
アルト：塩谷 文、祖父江智香
ピアノ：後藤香澄



前回2018年のクラシック・ショコラ出演者

クラシック・ショコラは、岐阜県、愛知県ゆかりの若手音楽家によるクラシックコンサートで、2006年から毎年開催しています。



2018年8月岐阜県図書館での演奏会で

岐阜県、愛知県を中心に音楽の指導者などとして活動するメンバーで、2018年4月に結成。リトアニア ビルニュス大学の女声合唱団「ベニ ガウデーレ」の日本公演に賛助出演しました。

演奏者の紹介

平野 朋美
(ピアノ)

岐阜聖徳学園大学教育学部中等教育課程音楽専攻卒業。同大学卒業演奏会出演。安田香氏に師事。

村上 杏
(ピアノ)

岐阜大学教育学部音楽教育講座卒業。第20回長江杯国際音楽コンクールピアノ部門審査員特別賞受賞。岐阜市及び各務原市においてデュオリサイタルを開催。現在、岐阜バッハ合唱団、合唱団「ぎふコール・マミー」のピアニストを務める。八幡育子、大久保恵理子、讃岐京子、石川ひとみの各氏に師事。

野元 裕美
(ソプラノ)

岐阜大学教育学部音楽教育講座卒業、同大学院教育学研究科音楽教育専修修了。岐阜県新人演奏会、声楽と器楽の演奏会「Musik Freude Freude」、「peas」等に出演。岐阜バッハ合唱団に所属。声楽を植松峻氏に師事。

野村 佳子
(ピアノ)

岐阜大学教育学部音楽教育講座卒業。声楽と器楽の演奏会「Musik Freude Freude」に出演。岐阜バッハ合唱団に所属。ピアノを佐原秀一、右納ゆかりの各氏に師事。

野田 由果里
(ソプラノ)

国立音楽大学音楽教育学科音楽教育専攻卒業。ウィーン国立音楽大学マスタークラスにてディプロマ取得。修了コンサート出演。Musik Freude Freude、コンスタンツェハウス、在ドバイ日本国総領事公邸にてコンサート出演。故大里昌子、坂井いづみ、瀬川武、Sona Ghazarian、植松峻の各氏に師事。

塩谷 文
(ソプラノ)

岐阜大学教育学部生涯教育課程芸術教育研究分野卒業。声楽と器楽の演奏会「Musik Freude Freude」に出演。岐阜バッハ合唱団所属。声楽を植松峻氏に師事。

杉浦 孝治
(テノール)

愛知県立芸術大学声楽専攻卒業。同大学大学院博士前期課程修了。第14回大阪国際コンクール大学歌曲コース2位。岡崎市制100周年記念事業、音楽劇《夢、結ぶ》主演。音楽グループ Musica Piatto を結成し、東海3県を中心にコンサート活動を行う。林八重子、松下雅人、戸山俊樹、マルチェッラ・レアール各氏に師事。

天野 初菜
(ピアノ)

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノコースを卒業、同大学大学院音楽研究科博士前期課程鍵盤楽器領域修了。杏名美智留、清水敦子、清水皇樹、西川秀人、鈴木謙一郎、エフゲニー・ザラフィアツの各氏に師事。